

コービーサロンのお知らせ

だんだんでは、**高次脳機能障害**の方が気軽に集えるサロンを定期的に開催しています。毎回、和気あいあいとした雰囲気の中でおしゃべりやゲームを楽しんでいます。お気軽にご参加ください！

【平成28年度 今後の開催予定】

9/7(水)、11/2(水)、1/4(水)...

奇数月の第一水曜日に開催

場所：だんだん 交流コーナー

時間：13:30~15:00

参加費：50円（お茶代として）

※日程は変更になる場合があります。



なに？ナニ？ 高次脳

高次脳機能障害は外見からは分かりにくく、一人ひとり症状が違っているのが特徴です。症状は、注意障害、記憶障害、遂行機能障害、感情と社会的行動の障害、半側空間無視、失語症など、多岐にわたります。

この「なに？ナニ？高次脳」コーナーでは、ご本人や周囲の人が「高次脳機能障害を理解するヒント」になるよう、毎回ひとつずつ症状を取り上げて説明していきます。

※次号では「だんだんさん」という架空の人物に注意障害があると仮定し、その症状と対応のヒントについて考えていきたいと思ひます。

DanDan Photo Gallery



ふぁとぎゃらりー フォトギャラリー

だんだんの入っている建物です。
中村橋駅から徒歩5分で、便利な立地です！



中村橋福祉ケアセンター 練馬区中途障害者通所事業『だんだん』
〒176-0021 東京都練馬区貫井1-9-1

TEL 03-3926-7214 FAX 03-3926-7216

相談先が分からない、ボランティアをしたい等、お気軽にお問合わせください。

だんだんは、練馬区から委託を受け、
社会福祉法人東京援護協会が運営しています。



【編集後記】

ようやく「だんだんだより」第1号を発行することができました。“わかりやすく読みやすい広報誌”を目指していきますので、今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

だんだんだより

第1号

平成28年7月発行

はじめまして！「だんだん」です！

平成25年10月、練馬区心身障害者福祉センター内に、主に高次脳機能障害のある方のための通所施設「練馬区中途障害者通所事業（愛称：だんだん）」が開所しました。施設の愛称「だんだん」には、多くの意味が込められています。

- ・「だんだん」いろいろなことができるようになる
- ・気持ちが暖かくなるイメージ（暖々）
- ・「ありがとう」という意味の方言

社会復帰をはじめ、次の段階に繋がるイメージを持つことができるとして、多くの候補から選ばれた愛称が「だんだん」です。今後とも「だんだん」をよろしくお願ひいたします。



創刊に添えて

開所してから2年が過ぎ、ご利用延べ人数も3事業で50名を超えました。こうして二周年を無事に迎えられるのも、ひとえにご利用の皆様およびそのご家族、関係機関の皆様のお陰と深く感謝しております。

だんだんでは、利用者の皆様が地域生活をより充実して過ごせるよう、個々のニーズを把握し、その達成に向けたプログラムを提供しております。今後も皆様のご期待に沿えるよう努めてまいりますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

管理者・サービス管理責任者 疋野 栄

異動のご挨拶

開設から、多くの方々に支えられ、順調に事業を進められたことに、感謝申し上げます。新体制の下、より良い施設となることを確信しておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

板橋区立障がい者福祉センター 中村 博志

「だんだん」はこんなところですよ！

だんだんでは、主に高次脳機能障害を持つ中途障害者の方を対象とする、3つの通所事業を行っています。

	対象	プログラム例	利用者の声
自立訓練（機能訓練） じりつくんれん きのうくんれん	・主に肢体不自由者で、高次脳機能障害の診断のある方 ・医療機関などでの治療的リハビリテーションを終えた方	※機能訓練のみ PT（理学療法） <ul style="list-style-type: none"> 日常生活で必要になる動作（立ち上がる・またぐ・歩くなど）の練習 体力の維持・向上のための運動 市街地やお店などを安全に移動する練習 バスや電車に一人で乗れるようになるための外出訓練 スポーツレクリエーション 補装具の製作や調整に関するサポート など OT（作業療法） <ul style="list-style-type: none"> 体力をつけるための体操や軽運動 集中力をつけるための創作活動（手工芸など） 家事に必要な動作の訓練（掃除機や洗濯機の使用など） 買い物などの生活訓練 パソコンの入力練習 スケジュール、金銭、服薬等の管理練習 など ST（言語療法） <ul style="list-style-type: none"> 個別の言語訓練 グループでの会話練習 書字や計算の練習 リハビリを兼ねたレクリエーション など その他 <ul style="list-style-type: none"> 高次脳機能障害の評価 心理技術員による心理相談（月・火曜日） 嘱託医による相談（毎月1回） 1日を通しての外出やレクリエーション 今後の生活についての相談支援 社会資源の情報提供や施設見学 など 	だんだんに通うようになって、生活にメリハリができました。3月末でだんだんを卒業して、就職につながる施設に通っています。職員は丁寧に接してくれているので安心して教えてくれます。安心していらしてください。近くにおいしい中華料理屋さんがありますよ。（40代男性）
自立訓練（生活訓練） じりつくんれん せいかつくんれん	・高次脳機能障害の診断のある方 ・医療機関などでの治療的リハビリテーションを終えた方	・体操・スポーツ ・脳トレーニング ・創作・レクリエーション ・園芸 ・外出 ・パソコン練習 ・地域生活プログラム など	だんだんに通い始めて、1週間が早くなりました。通うのが張り合いになっています。だんだんではいろんなことに挑戦できます。職員の方が一緒にこれからのことを探してくれるので助かります。自分でどんなことができるのかわからなければ、それに気づかせてくれると思います。私も一人で買い物ができることを気づかせてもらいました。（50代男性）
地域活動支援センター事業 ちいきかつどうしえんせんたーじぎょう	・主に高次脳機能障害の診断があり、治療的リハビリテーションや自立訓練等を終了された方		

ご利用に関するQ&A

▶どんな人が利用しているの？

練馬区在住で、主に脳血管障害や事故などの後遺症による高次脳機能障害や身体障害がある方が、週に2日通っています。地域活動支援センター事業では、高次脳機能障害の診断がなくても利用が可能です。

▶どんなスタッフがいるの？

生活支援員、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、心理技術員などの職員がいます。それぞれの専門性を生かし、協力し合いながら訓練や個別支援を行っています。

▶一人で通えないけど、大丈夫？

自立訓練事業では一人での通所が困難な方に通所バスによる送迎を行います。地域活動支援センターで送迎をご希望の場合はご相談下さい。

▶利用料はいくらかかるの？

利用料は1日あたり機能訓練が789円～、生活訓練が732円～、地域活動支援センターが400円（半日の場合200円）となっています（平成28年度）。所得に応じて、利用料の軽減が受けられる場合があります。

▶利用したいときは、どこに相談すればいいの？

総合福祉事務所・保健相談所・障害者地域生活支援センター
 ・中村橋福祉ケアセンターで相談を受け付けています。

▶見学はできるの？

施設内の見学と訓練についての説明を行っています。事前にお問い合わせの上、お越し下さい。

※詳細はお問い合わせください。